

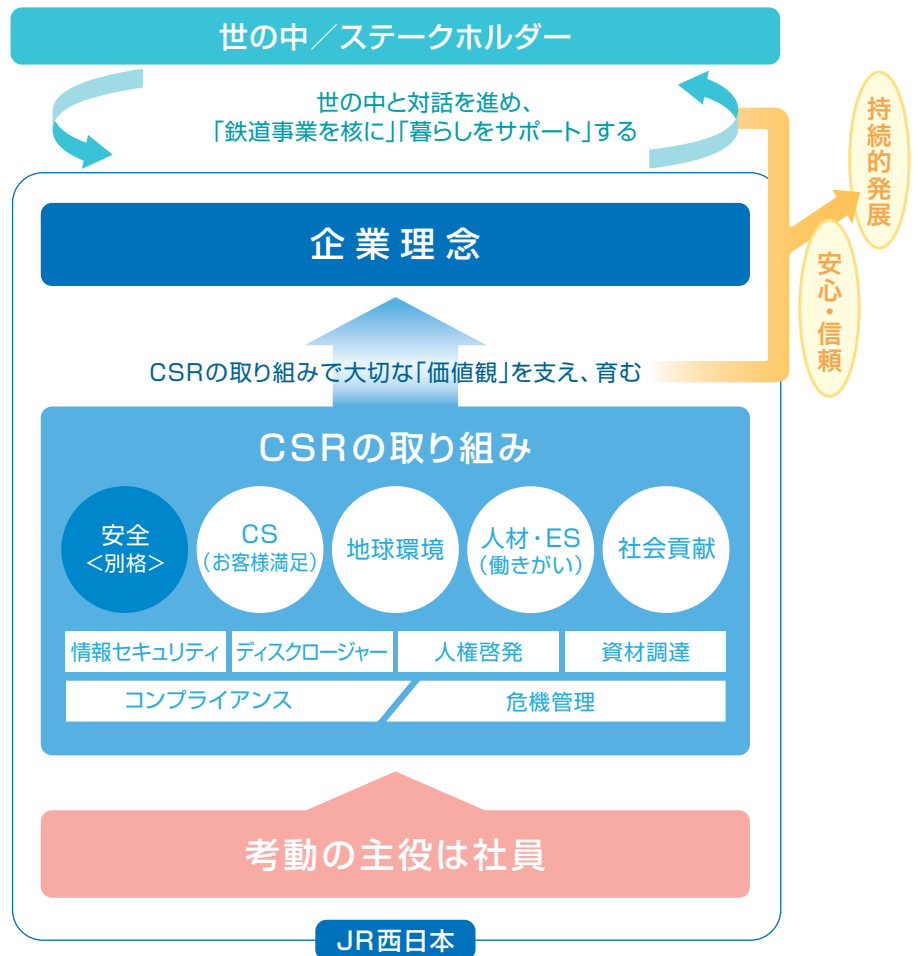
CSR(企業の社会的責任)の考え方

JR西日本のCSRの基本的な考え方

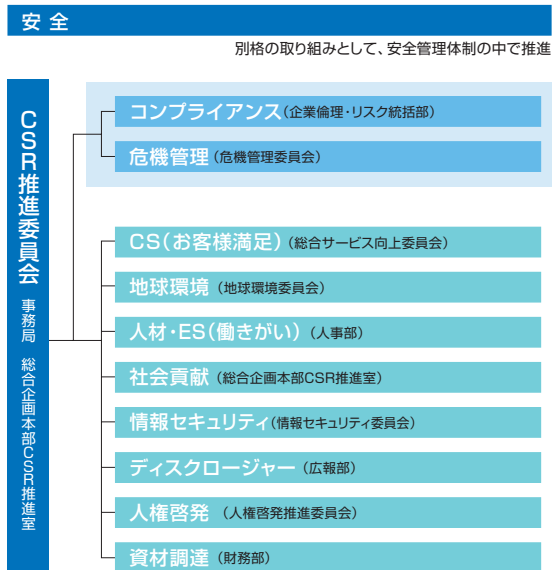
JR西日本のCSRは、「企業理念」を実現していくことです。

普遍的な存在である「企業理念」に掲げた大切な価値観を支え、育んでいくため、当社では、世の中の要請に照らして、最大の責任である「安全」に加え、「CS(お客様満足)」「地球環境」「人材・ES(働きがい)」「社会貢献」(以上、当社らしさを発揮する分野)、「コンプライアンス」「危機管理」「情報セキュリティ」「ディスクロージャー」「人権啓発」「資材調達」(以上、活動の基盤となる分野)をCSRの重点分野に定めています。世の中と誠実に向き合い、関係者の皆様と積極的に対話を進めながら、CSRの観点に立って事業活動そのものの質を高めていくことで、世の中のご期待に応え、「安心、信頼」を築き、ともに「持続的な発展」を図っていきたくと考えています。

■CSR推進のフレームワーク



■当社のCSR活動



※ ()内は取り組みの推進主体。

推進体制

経営課題としてのCSRを一層推進するため、平成18年6月から、社長を委員長とし、常勤取締役、常勤監査役、本社内関係部門長で構成するCSR推進委員会を設置するとともに、事務局として総合企画本部にCSR推進室を設置しています。CSR推進委員会では、別格の取り組みである「安全」を除く10分野について、CSRの観点から包括的に検証、必要な改善を図っています。(安全管理体制については、P21をご覧ください)

具体的には、平成18、19年度の最初の2年間で、JR西日本のCSRの考え方、各分野の基本方針・中期の到達目標・年度の重点取り組み計画について整理、共有しました。平成20年度は、3回の委員会を開催し、取り組みの現状及び課題を明らかにしたうえで、全体像を「企業考勤報告書」に初めて取りまとめたほか、各分野の年度の重点取り組み事項の進捗状況について、半期ごとに確認を行いました。

現在、全力で取り組む企業再生においてもCSRの各分野の取り組みは要であり、今後ともCSRの観点から見た課題を提起し、事業活動の質を高めていきたくと考えています。